

## 天灯火災！ - 西日本防災システム

2013 06 30

英国バーミンガムに近いスミスウィックの街で、6月30日夜11時頃、工業地区にあるリサイクル工場  
で火災が発生し、200人以上の消防士が出動して消火活動にあたったようです。

### 原因は？

火災は、リサイクル工場にあった約10万トンの紙やプラスチックに、落下した小型の提灯(天灯)の  
火が着火し発生したものとみられているそうです。立ち上った煙は上空1,800メートル近くにまで達  
し、数キロ先からも目視できたそうです。消防当局の話では、10人の消防士が軽傷を負い、内2人  
が病院に運ばれ、8人が現場で治療を受けたそうです。

英国では、最近祝賀行事用として天灯の popularity が高まっているようですが、一方では今回のように  
火災の原因になるとの懸念も噴出しています。オーストラリアや米イリノイ州、ハワイ州では使用が  
禁止されているそうです。天灯の製造業者は、乾燥した農作物の近くや空港から5マイル以内では  
使用しないよう呼びかけ、注意喚起しているようですが……

空へと放たれた中国式ランタン(天灯)のひとつが燃えながら落ちてきたことが原因だったのです  
が、中国式ランタンは、浮遊式の提灯ともいえるもので、中国で無病息災を祈りながら空に向かっ  
て放つ習慣があったものです。英国では、結婚式などでこのランタンを空に放つのが流行している  
そうです。1つ10ペンスと非常に安価で購入できることから、毎年およそ20万個が販売されていると  
推定されているそうです。ですが、中に固定されている固形燃料によって覆いの紙が燃えたり、あ  
るいは、火がついた状態のまま、民家の屋根や家畜の上に落ちたり、様々な被害が生じていること  
も報告されているそうです。固形燃料の種類によっては30マイル(約48キロメートル)も飛行するこ  
とが可能とされ、遠く離れたところで火災につながる可能性もあるとのこと。

これは要注意ですね

映像はインターネットより



こんなやつがフワフワ飛んでゆきます

それで こんなことに！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

